

レッドクラウディアの23

全400口 | 1口出資額50,000円(税込) | 総額2,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



交流重賞を制した母は時代の開拓者、速さの補完で多様な夢が描ける

現時点における馬体の特徴と適性

当クラブ所属馬として走った母は、3歳5月のOP昇竜Sに勝ち、ダート戦線のトップクラスに躍り出ると、暮れのJPN3クイーン賞で重賞制覇を達成しました。古馬となってからも、JPN3マリーンC2着、JPN2レディスプレリュード3着、JPN3スパーキングレディーC3着、JPN3TCK女王盃3着など、交流牝馬ダート重賞戦線のレギュラーメンバーとして、中身の濃い活躍を示しました。繁殖入り後は、JRA、地方競馬で計6勝を挙げている現役馬レッドロムルス、同じく現役で走るルージュシェノン、ルージュイストリアらの子供たちを輩出しています。そして、父にG1高松宮記念馬で、2024年夏から初年度産駒がデビューするミスターメロディを父に得て登場してきた第5仔となる牝駒が本馬です。長くて高い首差し、肩の傾斜角度が良く胸筋が発達した胸前、程好い長さとなる背中、縦方向に良質な筋肉が付いているトモ、伸びがあり毛艶も良好な胴、まったく問題を感じない前肢、飛節の可動域が大きい後肢。いずれも優れたパーツからなる馬体は、敏捷性に優れた動きの原動力となっています。スプリントからマイル戦の適性が高く、2歳時から古馬となるまで、芝・ダートの双方で一線級を張り続けることが可能な高い素質の持ち主です。

橋口慎介調教師コメント

兄妹はダートで活躍が目立ちますが、ドレフォン産駒の半姉ルージュイストリアは芝で勝っています。本馬の動きを見ると柔らかい歩きをしていたので、馬場適性は決めつけず成長過程を見守っていきます。成績など安心感のある牝系で、父ミスターメロディ産駒も牧場やセリで見るとデキが良かったので、本馬もとても楽しみです。馬体の雰囲気などからスピードがあり、マイル位は対応できる印象なので目標は桜花賞でしょう。調教師としてスタッフに徹底させていることは、馬に余計なストレスをかけないこと。特に厩舎では快適に過ごしてもらえるよう工夫しています。勝ちたいレースは日本ダービーで、これはずっと変わりません。父がワンアンドオンリーで勝った時は現地でその瞬間に立ち会え、それは特別なことでした。いつか自分の管理馬で勝ちたいと強く思っています。

スキャットダディ	*ヨハネスブルグ	*ヘネシー
Scat Daddy	Johannesburg	Myth
黒鹿 2004	ラヴスタイル	Mr. Prospector
*ミスターメロディ	Love Style	Likeable Style
Mr Melody		
鹿 2015	デビュティミニスター	Vice Regent
トラスティレイディ	Deputy Minister	Mint Copy
Trusty Lady		
鹿 1998	クラッシーキム	Silent Screen
	Klassy Kim	*クールアライヴァル
	*サンデーサイレンス	Halo
アグネスタキオン	Sunday Silence	Wishing Well
Agnes Tachyon		
栗 1998	アグネスフローラ	*ロイヤルスキー
レッドクラウディア	Agnes Flora	アグネスレディー
Red Claudia		
栗 2009	*コマンドーインチーフ	*ダンシングブレーヴ
シェアザストーリー	Commander in Chief	Slightly Dangerous
Share the Story		
鹿 2002	*ディアブロストーリー	*ディアブロ
	Diablo's Story	*アピーリングストーリー



管理予定調教師

橋口慎介調教師(栗東)

◆1975年3月31日生 ◆2016年開業(9年目) ◆JRA通算185勝 ◆JRA重賞2勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- グレイスフルリブ:JBCスプリント(Jpn1)
- セイウンハーデス:七夕賞(G3)
- レースブランシユ:関東オークス(Jpn2)
- アーテルアストリア:レディスプレリュード(Jpn2)
- アルナシーム:カシオペアS(L)
- ピークトラム:谷川岳S、中京記念(G3)2着
- ミッキーラブソング:安土城S、タンザナイトS
- ダノンメジャー:都大路S、小倉日経オープン
- ベストタッチダウン:太秦S
- エールヴォア:フラワーC(G3)2着



ファミリー(母系)

母の父 **アグネスタキオン**は千歳産、4戦全勝、皐月賞-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:ダイワスカレット(有馬記念-G1)、ディーブスカイ(ダービー-JPN1)。【BMS:主な産駒】ノンコノユメ(フェブラリーS-G1)、ワイドファラオ(かしわ記念-JPN1)、カラクレーナイ(フィリーズレビュー-G2)、ジュースエコー(デイリー杯2歳S-G2)、アクティブミドル(セントウルS-G2)

母 **レッドクラウディア**(09 アグネスタキオン) 3勝、昇竜S-OP(D1400m)、縦の木賞(D1700m)、南関東②1勝、クイーン賞-JPN3(D1800m)、マリーンC-JPN32着、レディスプレリュード-JPN23着、TCK女王盃-JPN33着、スパーキングレディーC-JPN33着、同4着、南関東①1勝、しらさぎ賞(D1400m)、東京シンデレラマイル2着、同3着、TCK女王盃-JPN35着。産駒
 レッドロムルス(18牝 栗 キングカメハメハ) 1勝、東海②1勝、東海③3勝、南関東①1勝、
 ルージュシェノン(19牝 栗 *アジアエクスプレス) 1勝、
 ルージュイストリア(20牝 黒鹿 *ドレフォン) 1勝、
 ピアンケット(21牝 栗 *ヘニーヒューズ) 入着、

祖母 **シェアザストーリー**(02 *コマンドーインチーフ) 1勝。産駒
 ルコンブルー(牝 キズナ) 3勝
 レッドロンメル(牡 スペシャルウィーク) 2勝
 シェアザモーメント(牡 ステイゴールド) 1勝、兵庫①1勝、岩手④4勝
 コントロール(牝 ハーツクライ) 1勝

曾祖母 ***ディアブロストーリー** Diablo's Story(94 *ディアブロ) 米国産、北米3勝、ナタルマS-CAN1、マザリンBCS-CAN12着、オンタリオ デビュータントS-CAN32着、WHAS-11 S-L2着、ウィクトリアS-CAN23着、グローリアスソングS-CAN23着、ロイヤルノースH-CAN24着。産駒

オープンストーリー Open Story:北米1勝、Three Chimneys Juvenile S-L、ケンタッキーBCS-G34着。**ラヴバズ** Love Buzz(Valdale S2着)の母、**ダンシン アト ミッドナイト** Dancin At Midnight(牝 Bandbox:Third Chance S)の曾祖母
 デュアルストーリー:4勝、ジャンプアリーS、初春賞、呉竹賞、マリーゴールド賞-OP3着、ダリア賞-OP3着。**デュアリスト**(兵庫ジュニアグランプリ-JPN2、大阪スポーツ杯-OP)の母

配合診断

祖父に系譜する父系は世界の主流となる種牡馬群、パワー溢れる母の血が栄光の時を砂に刻印

母レッドクラウディアはダート戦線で活躍し、南関東・船橋のクイーン賞(Jpn3・ダ1800m)を4馬身差で圧勝しました。これまでに4頭の産駒が出走を果たし、レッドロムルス、ルージュシェノン、ルージュイストリアと3頭が勝ち上がっています。すべて違う父との仔なので、繁殖牝馬としての才能にも恵まれているといえるでしょう。父ミスターメロディは高松宮記念(G1)を勝った快速馬。種牡馬として大成功しているジャスティファイ(米三冠)、ノーネイネヴァー(モルニ賞)と同じく、名種牡馬スキャットダディを父に持ちます。スキャットダディ系は世界で最も勢いのある父系なので注目です。アピーリングストーリーのファミリーはパワー型のスピードがセールスポイント。本馬はマイル以下のダートで優れた能力を発揮するでしょう。2歳の短距離戦であれば芝もOKです。